月ステパノ

ておいたことをよく覚えています。

えです。

「すべて人にせられんと思うことは、人にもまたそのごとくせよ。」

なが一番大切にしている聖書の言葉です。

でタイによる福音書第7章12節に記す。

聖句が、これだったのです。ノートに書いきれている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教されている「黄金律」と呼ばれる大切な教

であることを知りました。何でも人からしであることを知りました。何でも人からしであることを知りました。何でも人からしがあることを知りました。何でも人からし述べている言葉です。簡単なことのように思いますが、簡単が一番難しいことなのです。 まく「好きな言葉は何ですか」と聞かれることがありますが、私は迷わずこの言葉を答えます。中学1年の時に出会った聖句が今でも私の好きな言葉は黄金律と言われることがありますが、私は迷わずことなのです。

ます。

理事長 森田 利光

校長 上芦 基夫

した。 備万端整ったところで種を蒔くのが一般的で本では、畑をしっかり耕し、栄養を整え、準 きながら共に育つ」ことを実践していたので 荒れた大地にまず種を蒔き、その後に土を耕 常なら、 農夫が荒れた大地に種を撒いています。「なぜ すが、ミレーの描いた農夫はまさに「種を撒 しながら育てていく方法が一般的でした。日 と考えるからです。しかし、当時の農法では、 荒れ地に種を撒いているのでしょうか?」通 画家ミレー 耕して栄養を整えた土地に種を蒔く の名作「種 まく人」 は絵の 中で

出ないかもしれません。それでも農夫はあき 種まきには困難が伴います。荒れた土地には を持ち、 撒かれた種だからこそ、 かりと根付いて成長していきます。 は栄養を吸収し、強く根を張り、大地にしっ らめずに種を蒔き続けます。やがて、 石ころや雑草があり、土も固くすぐには芽が 実りの時を迎えるのです。 困難を乗り越える力 荒れ地に その種

り、共に歩む存在でありたいと考えています。 困難な環境の中でも、 学びを深めていく。私達は、 も、自ら成長する力を身につけ、 育ち合っていく。子ども達が困難に直面して 学園の教育も、 全て整った環境ではなく、共に学び合い、 教育に取り組んでいきます。 この農夫の姿勢と重なりま 力強く育つ「種」を信 その成長を見守 仲間と共に

> 麗な時だけ見て」と言われているような気が とお花が落ち、 椿はお花が咲いてから一番綺麗な時にポトン 春の訪れを感じさせてくれています。 椿は冬から春に掛けて花を咲かせて、 椿が、木々に花をたくさん咲かせています。 自然に咲いている姿がとても可愛らしく、 学園の森の中に咲いているどのお花を見ても してなりません。 つ季節に鮮やかに色を添えており、 も今年は特に、澤田美喜先生が大好きだった 椿を見ていると「私の一番綺 いち早く 春を待 で

思い出 めて感じ、「初心忘れるべからず」の心を 事の始末の美しさはとても大事なことだと改 してしまいます。どの仕事でも終わり方、 れている様子は信頼に繋がる仕事ぶりで感動 何事もなかったかのようにスッキリ片づけら る機会がたくさんあり、段取りの上手さや、 また、春休みは職人さんたちの仕事を拝見す て行きたいと思いす。 自分を奮い立たせて歩み進め 仕

す 今年度もどうぞよろしくお願い () たし ま

事務長 佐藤 雅 美

教諭 赤 田 祐章

聞こえてきます。 区切る花水川を渡ると、 季節は春になりました。 ウグイスの鳴き声が 朝、 平塚と大磯

鳴くことができません。 ることを目指します。 できないからこそ練習をし、できるようにな 始めから上手にできる人はほとんどいません。 ると、日に日に上手になることに気づきます。 練習が足りないようで、最後の「キョ」まで 「ホーホケッ…」 しかし毎日通って

選ぶところに、自身のひねくれを感じますが、 節〜五節です。忍耐でも希望でもない練達を ありません。」ローマの信徒への手紙第五章三 いうことを。希望はわたしたちを欺くことが 忍耐を、 す。わたしたちは知っているのです、苦難は より自信につながります。 習したことが身につきます。 んだのがタイトルの『練達』でした。 木版で刷る課題が図工で出ました。この時選 「そればかりではなく、苦難をも誇りとしま 継続こそ力なり」です。 さて、私が六年生の時、好きな単語を選 忍耐は練達を、 練達は希望を生むと 頑張り続ければ練 身につくことに 出典は び、

に頑張りたいと思います。 できるようになることを、子どもたちと一緒 目標を持ち、何か一つでも最後まで諦めず



新 飯田 裕美

二言三言会話を交わすのが日課なのですが、 ことだと痛感しました。その当たり前のこと 機械化も必要ですが、やはり心の通った会話 と寂しさがありました。今の時代、 理人の方の出勤が10時と夕方の数時間にな なってしまいました。券売機が導入され、管 この四月一日から突如管理人の方々がいなく り早いですね。」「行ってらっしゃい!」など す!」と挨拶をして下さいます。 月スタートです。 を感謝し大切にして行きたい、そう思った四 前のように行われていることこそが心を育む 必要性を改めて感じ、ステパノ学園で当たり のやり取りや、何気ない挨拶、 スタートに当たり前の日常がなくなった衝撃 るという張り紙があり、 時間ですが、「今日は寒いですね。」「いつもよ 方々がいて、皆さん必ず「おはようございま めて出勤しています。 ほぼ毎朝、 最寄り駅の駐輪場に自 駐輪場には管理 朝の会話なしの四月 人の温かさの 慌ただしい 簡便化、 転車

今年度もどうぞよろしくお願いいたします。つかステパノに還元できればと思っています。院ただしい日常を「忙しい」と言ってたす。院ただしい日常を「忙しい」と言ってたままた、今年度は自分自身を見つめ直し、時また、

教諭 石川 瑠一

らってばかりだった私もたくさんの経験をし 中でもどうにかこうにか無事卒業までたどり とを見つけていたような気がします。そんな 時は副担任として出会い、担任を経て彼らと 今年度もよろしくお願いします。 ちに負けないくらい多くのことを学び、善い か。今から期待感でいっぱいです。子どもた の中で今年はどんな宝物が見つけられるの が、出会いは偶然です。ここから流れる月 たに頑張りたいと思います。 て少しは成長してるのだと思います(自分で した。三年前には右も左もわからず助けても の副担任を務めさせていただくことになりま んな三年間を過ごし今年は改めて中学一年生 着きました。ありがたいことです。さて、そ した。毎日毎日知らないことや分からないこ 園に来てからの三年間は新しい発見の連続で ともに中学生活を過ごしました。ステパノ学 てきます。昨年度、 ステパノ学園に再入学するつもりで気持ち新 で新たな一年生と出会えることに感謝して、 はなかなか分かりませんが)。このタイミング ての卒業生を送り出しました。中学一年生の 人になれるよう研鑽を重ねていく所存です。 別れの春が過ぎ、今度は出会いの 自身が担任を務める初め 別れは必然です 春 がやっ 日

非常勤講師 石川 篤

ました、石川篤です。年度から技術科を担当させて頂くことになり年のの方が八学園の皆さん、はじめまして。今

T2と代替として授業に携わっています。が、今年1月から2つの中学校に機会を頂き、教育実習以来、暫く学校から離れていました

今年度の抱負は、「心の中にひきだしを創る」。

ように。興味関心。ひとつひとつ育み、大切にしまえる興味関心。ひとつひとつ育み、大切にしまえる生徒の皆さんのひきだしは、色々なことへの

いることをしまっていけるように。私のひきだしは、皆さんの思いや大切にしてできごと?をしまってもらえるように。

ります。
ひきだしは、話したり考えたりすることで創

っていきたいと思います。は、丁寧に直しながら納得のいくひきだしを創綺麗にできあがらないかもしれません。その時がタガタだったり、大きさが合わなかったり、

いいたします。
人見知り、でも話好きな石川をよろしくお願

(クールカウンセラー 井島 素子

かせてもらいます。 段私がどんな一日を過ごしているのか少し書 今年度も火曜日、金曜日に勤務します。普

ます。毎回お花は事務長が用意して下さいえます。毎回お花は事務長が用意して下さい金曜は必要なら急にでも使える部屋として備金曜は必要なら急にでも使える部屋として備朝、まず部屋を整えます。窓を開け空気を

ことを感じ取るようにしています。給食は中 リアルに見続けたいと思っています。 います。 学校で生徒達が配膳して下さって、いただい 声の緊張など外側の表れだけでなく内面に何 う反応したかを見ます。 息を整え自分自身を見つめる時間を持ってほ 一人になりたくない生徒の来室を待ちます。 ています。昼休みは中学校の相談室を開けて か変化があるか、表情や行動からさまざまな の言葉かけを子どもがどう受け止めたか、ど も達の様子を見させてもらっています。 いと願っています。 相談予約が入っていない時は、校内の子ど 定点カメラのように、 放課後は会議に出て、情報共有に努めます。 なんとなく一人になりたい、または 頑張り続ける人が立ち止まり、 日々の学校を静かに 髪型や制服の丈感、

> りますね。 学校の桜が咲き始め、また新しい一年が始まご入学・ご進級おめでとうございます。

でき、嬉しく思います。きくなり、子どもたちの成長を見守ることがはいりました。とても小さかった一年生も大はいりました。とても小さかった一年生も大

きることは何か、考えてみました。頼もしいです。そんな子どもたちに自分がで一生懸命に学校行事に取り組む姿がとても

にがんばっていきます。 今年度も子どもたちのお手本になれるよう

一年間よろしくお願いします。

小出 初美

河野

達

庶務

ことは全くわからない状態でした。中で自分がどのように尽力できるのかというていただきました。あの頃はステパノ学園のちょうど一年前に、この場に抱負を書かせ

とてもすばらしいということ。ということ、そしてステパノの子ども達がステパノ学園が想像以上にすてきな学校であるということ、そしてステパノの子ども達が間で確実にわかったことがあります。それは、あれから一年が経ちました。自分がどれだあれから一年が経ちました。自分がどれだ

きたいと思います。一年目以上に真摯に子ども達に向き合っていりますが、常に「感謝」の気持ちを忘れずに、これからステパノでの二年目の生活が始ま

今年度もよろしくお願い致します。



近藤

穂佳

中学校教務副主任

咲間

直人

教諭 根田 栄子

に、授業をしていきたいと思います。とができる貴重な一年です。一日一日を大切した。また、小1~中3まで全員と関わるこ音楽専科を担当させていただくことになりまっ年度は、中学3年の副担任と、小学校の

よう、工夫していきたいと思います。好きな音楽の楽しさを伝え、共有していける皆さんと一緒に自分でも学び直しながら、大とのことなので、とても楽しみです。生徒のとのだとなので、とても楽しみです。生徒のとのに対対 (2 は) は) が ()

思います!
し、新曲をレパートリーに加えていきたいとし、新曲をレパートリーに加えていきたいとまだ足りないくらいなので、今年は更に練習の練習をすることができました。でも、まだの練習をすることができました。

張ろう!と思っています。 まで教えることができる)取得を目指して頑まで教えることができる」中等師範』(中学生ことができます。今年は『中等師範』(中学生ました!所属する団体では、小学生を教えるよりできました!所属する団体では、小学生を教えるよりできます。

今年度もよろしくお願い致します。

ました。新一年生の担任をさせていただくことになり、二回目のステパノでの春を迎え、今年度は、ご入学、ご進級おめでとうございます。

中で休憩し、自分のペースで歩んでいく子も 進んでいく中で一度止まり、自分なりの方法 に成長の仕方があることを実感しました。 初めて子どもの成長を傍で見て、人それぞれ だらけでしたが、保護者の方々は優しく見守 るように、この一年間も努めてまいります。 同じタイミングでゴールに辿り着かなくても、 うすれば、ゴールに辿り着くことができます。 に大切なのは待つことなのだと思いました。 を見つけ出し大きく一歩前進する子、また途 っ直ぐゴールを駆け抜けていく子もいれば、 笑顔と成長がこの一年間の支えになりました。 新年度もよろしくお願いいたします。 を待ち、信じ、たまに背中を押してあげられ 長が改めて形になると思います。子どもたち その子が進んできた道のりを信じることで成 を待ち、たまに一言アドバイスをします。そ 傍で見守る私たちが、子どもたち一人ひとり います。色々な成長の仕方をする子どもたち 下さいました。そして何よりも子どもたちの って下さり、先生方はいつも気にかけ支えて 一年目の一年間を振り返ると初めてのこと 真

昨年、校庭にある大きな楠木の再生を目指れを今からとても楽しみにしています。この先にどんな変化が生まれるか、そます。この先にどんな変化が生まれるか、番した。再生にはまだまだ時間がかかりますが、新しく春を迎える準備はできたかと思いが、新しく春を迎える準備はできたかと思いが、新しく春を迎える準備はできたかと思いが、新しく春を迎える準備はできたかと思いが、新しく春を迎える準備はできたかと思いが、新しく春を迎える準備はできたかと思いれを今からとても楽しみにしています。

識を向けてみたいと思います。 そんな少しずつ変化する楠木を見て、一番 といな少しずつ変化する楠木を見て、一番 を向けていましたが、そこだけにとどまらず、 え、その力の促進のためのサポートをする、 、こだけにとどまらず、 は野を広げて、生活環境、学校環境等、自分 にできることを探し、幅広い環境づくりに意 にできることを探し、幅広い環境づくりに意 は野を向けてみたいと思います。

もどうぞよろしくお願いいたします。今年度持って臨んでまいりたいと思います。今年度にも、あらゆる環境づくりに私なりの責任をことでした。教職員として、子ども達のため様が良しとされたこの世界という環境を守る思い起こせば、人に与えられた使命は、神思い起こせば、人に与えられた使命は、神



負

澤邊 嵩介

清水

花葉

庶務

新庄

主来

いるように感じます。 少したくましくなり、 せました。植えられた当初と比べると、 この春、学園の中庭の桜が沢山の花を咲 より多くの花が咲いて か

ごすのが今から楽しみです。 せていただきます。 任を持たせていただくので、一年間一 今年は4年ぶりに6年生の担任を受けもた 今年の6年生は初めて担 緒に過

心しながら見守ってます。 転入してきた仲間たちとも交流しながら成長 ります。何回も小6が卒業していくのを見送 して、立派な6年生になっていくのを毎年感 ってきました。小1で入学した子ども達が、 私は聖ステパノ学園に奉職して9年目にな

というものには、 ういった場面を見ていると、 るようなエネルギ 生になり協力して行事の準備をしている。こ 1年生では喧嘩ばかりしていた2人が、6年 6年生になり1年生に優しい声掛けをする。 嫌なことがあり大泣きしていた1年生が、 こちらの予測を大きく超え や可能性があるのだなと 子ども達の成長

させていただこうと思います。 成長を楽しみながら誠心誠意担任として務め 大きな力が無事に花開くように、 卒業までの大切な1 年間、 子ども達の持 子ども達の ·う

声

落ち着かせるための休息や悩みの相談、 良がありますが、小学生と比べると気持ちを ゆる心の問題も多いように感じます。 の保健室への来室理由は、主に怪我や体調不 今年度も中学校所属となりました。 中学生 **\ わ

そんな生徒でした。 のですが、でも実は心のどこかで『気にかけ 自分から先生に話しかけることも少なかった ありませんでした。学校では、用がなければ たことがなく、そもそもしようという発想が 室の先生を含め大人には、悩みの相談などし 自分の中学生時代を思い返してみると、 よく保健室に来てくれたなということです。 てほしい『話しかけてほしい』と思っている、 そのような生徒を対応していて思うことは 保健

限られた時間の中で、意識して様子を観察し、 ことのできる機会を見つけていきたいです。 と思います。緊急時には対応できる体制を守 生徒との関わりをより一層増やしていけたら り、それに近づくため、 りつつ、可能な限り生徒の様子を見て関わる めた全員をみる養護教諭』。今年度は初心に返 に来る生徒はもちろん、そうでない生徒も含 その時から目指している【自分から保 、掛けや会話で少しでも関係を築いていきた 保健室の中以外での 健室

> さい。」でした。 をするにも、ただ神の栄光を現すためにしな あります。今年、私に与えられたみことばは、 自分の一年間のテーマ聖句を発表する時間 「あなたがたは、食べるにも、飲むにも、 私の教会では、 年の 初めの 第一日 曜 日 何

がいます。それはモーセです。彼は、生涯、 さって非常に「謙遜」だったといわれた人物 聖書の中で、イエス様から地上のだれにもま どの立場で、どの様な立ち振舞いをするべき 節 イエス様のみことばに従順して歩んだ人です。 か…祈りの中で出た答えが、「謙遜」 そこで「神の栄光を現す」ために、 「神は愛です。」(ヨハネの手紙一4章16 私自身が

られます。 その姿こそが、 愛なるイエス様のみことばに聞き従っていく、 常に自分の気持ちを優先させるのではなく、 本当の 「謙遜」なのだと教え

祈って参ります。 忠実に、神の栄光を現す者となれるように、 ですが、今、与えられている仕事に感謝しつ つ、イエス様に全き信頼を置いて、 聖ステパノ学園での私の働きは小さなも 何事にも

年度もよろしくお願い

中学校教頭

田中

圭史

小学校教頭 高橋 謙二

校教頭、 どもが成長するだけでなく、 幸いです。 校としての姿、 学校にはない、本当の意味でのキリスト教学 子どもたちの成長に必要な支援や配慮はしっ ていきます。また今まで同様に学校としては、 ての私自身の働きとしては、聖ステパノ学園 共に学校生活を過ごしていきます。 副担任として1年間一生懸命、 じております。 日々問い学ぶことができる学校だと自負し信 共に変わり成長し人としての真の生き方を より善い学校を構築していくことができれば 見ご感想は不可欠です。子どもたちのために 寄せてくれる方々のご協力と忌憚のないご意 す。そのためには保護者の方々と学園に心を かりと行い大切に子どもたちを育てていきま の信頼回復と再生、 たちと向き合い、寄り添い、 が始まりました。今年度は小学校教頭、 職員室前の桜も満開となり、 保護者の方々とは本音で話をして、 他の教職員としっかり考え前に進め 私が思うに聖ステパノ学園は、子 立ち位置を再確認し、 将来構想を新校長と中学 保護者、 保護者の方々と 真剣に子ども 今年も新 学園とし 一緒に 教職 他の 6 年 度

どうぞ今年度もよろしくお願い致します。

ます。この春もまた卒業生を送り出し、新たに新入工のではないのだから、単なる繰り返しにならのようなカラーになるか楽しみです。昨年とはのようなカラーになるか楽しみです。昨年とはのようなカラーになるが楽しみです。今年はどないように向き合いたいと心を新たに前入ないように向き合いたいと心を新たに前入

子どもたちの主体的な活動が中学校生活を子どもたちの主体的な活動が中学校生活を見つけて、きちんと取り組です。できることを見つけて、きちんと取り組です。そのために、私たち教員がサポートしてながら様々なことを学んでほしいと願っていながら様々なことを学んでほしいと願っていいくことができるよう、学んでまいと取り組です。できるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いできるように進んでいく一年としたいと思いている。

どうぞよろしくお願いいたします。



という言葉でした。
聖ステパノ学園に来る前の2年間、私は企
という言葉でした。
から繰り返し伝えられたのが、「仮説が強い」
から繰り返し伝えられたのが、「仮説が強い」
から繰り返し伝えられたのが、「仮説が強い」
という言葉でした。

と何度も指摘されていたのでした。 コーチングは「教える」ことではなく、対 コーチングは「教える」ことではなく、対 お コーチングは「教える」ことではなく、対 ま コーチングは「教える」ことではなく、対 コーチングは「教える」にない。

経験を重ねると、物事を早く判断できるよともあるかもしれません。 経験を重ねると、物事を早誤らせてしまうこかがります。「あの子はこういうタイプだ」「こながりますが、それは時に思い込みにもつうになりますが、それは時に思い込みにもつ

一年間、どうぞよろしくお願いいたします。に対してこの言葉を投げかけたいと思います。「カセツガツョイ!」。今年度は特に、自分

養護教諭土橋久美子

飛

田

裕二

難波

寬

と思います。と思います。と思います。

社会全体を巻き込む障壁ではないにしても、社会全体を巻き込む障壁ではないにしていなかった出来事というのは起こるものです。そいのつけ方を毎日学びながら、子どもたちはいのつけ方を毎日学びながら、子どもたちはいのつけ方を毎日学びながら、子どもたちはがのでけった「自分の力のおよばないところの変ういった出来事というのは起こるものです。そんが持つ本来の力を発揮できるのだと思います。

しくお願いいたします。今年度もよろを支えていきたいと思います。今年度もよろり、力を取り戻して教室での学びに向かうこり、力を取り戻して教室での学びに向かうこかったり、大きな負担になってしまった時にかったり、大きな負担になってしまった時にはくくが願いいたします。

の前で「有難う御座いました。」と心の中で呟

き、また帰る時にはいつも

「争いの

無い平

和

時間が永遠に続きますように、みんなが幸

生きていく方が楽しいと思います。けても良いことなど無い、それよりせに暮らせるように」と願います。

か笑顔

人を傷つ

失いました。私はいつも一人一人の

遺影写真

です。この旅の前には沖縄を訪れ、 特攻平和会館が見えてくる、 う。その数、約千三十六名分。 は必ず訪れると決めてから、 木を抜ければ、そこに鹿児島県知覧町、 籠、この石灯籠は特攻勇士の慰霊灯篭だと言 お茶畑を下ると見えてくる道路の両端に石 繋華街を抜け、 海沿 いの道を かれこれ 私が一年に一 車を降り桜 進 み ひ しめゆり 五回目 Щ 知覧 合 度 灯

した。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。まだ行かれたことが無いのであれば、した。まだ行かれたことが無いのであれば、対した。まだ行かれたことが無いのであれば、対した。まだ行かれたことが無いのであれば、時齢を積み重ねてくると不思議と気がつくことが多くなりました。対馬丸のことが知ったのですが、疎開するためも私は知らなかったのですが、疎開するためも私は知らなかったのですが、疎開するためも私は知らなかったのですが、疎開するためも私は知らなかったのですが、疎開するという子供たちが犠牲になりまたり、何百人という子供たちが犠牲になりまたり、何百人という子供たちが犠牲になりまたが、本人には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いた時には、心が痛く言葉をした。それを聞いたもは、いかないというない。

訪れを感じる岩崎山です。 まだまだ寒さを感じる日がありますが、春の椿(つばき)の花がきれいに咲いています。 校内のトンネルから七曲りの階段を上ると、

を学びました。 境を守るためには大切な役割を担って 因となってしまうことなど教えていただきま わりの土を支えられなくなり、土砂崩れの原 の根が表出してしまい、木が元気に育ちませ た、土が乾燥してしまうと斜面の土が崩れ木 や枯葉が斜面にあててくださっています。 した。枯葉や枝など些細なものでも、山 ん。さらに木が弱った状態が続くと、 て、山のいたるところに土の保湿のために枝 近年山の手入れを専門の方にお願 いして 根がま いる事 [の環 ま

卒業生が高校の卒業報告をしに来校してく卒業生が高校の卒業報告をしていかないといすのに時間がかかる卒業生もいます。彼らの中学生も努力が実を結ぶ日がきっとくるす。あたたかな春に一斉に花が開くように、す。あたたかな春に一斉に花が開くように、す。あたたかな春に一斉に花が開くように、なかにはとても背が伸び、思い出れました。なかにはとても背が伸び、思い出れました。なかにはとても背が伸び、思い出れました。なかにはとても背が伸び、思い出れました。なかにはとても背が伸び、思い出れました。

教

諭

題をここに書きました。実績はもう誰もが周 ことを期待します。 ほどの活躍に元気がもらえ、 知する内容でした。日本で開幕戦が行われる 昨年は大谷翔平選手のドジャース移籍の 進級おめでとうござい 今年も活躍する 話

うに生活をしながら、 いたします。 度も新しい環境でステパノ学園小学校に通う 四月は新たな出会いに胸がわくわく、 ことで信頼関係も築くことができます。 あります。本来してはいけないことです。私色などで見方や接し方を変えたりすることが 越えていく内容で、 を普通に過ごす宇宙人が地元の人間と同じよ を過ごしていきます。どうぞよろしくお願い 全ての子どもたちを受け止め、 キする季節です。 子の持つ特性や性格も全て受け止め、 接し指導していかなければいけません。 たち教職員はどの学年の子どもも同じように でした。私たちは性別や年齢、 しながら困難を共に乗り越えていくという話 彼の行動や隠された才能を自然に認め、 宇宙人が活躍する話がありました。 最近の夜のドラマで富士山 初心を忘れることなく今年 宇宙人と関わる地球人は いくつかの困難を乗り の地元を舞台に 出身地や肌の 大切に一年間 日常生活 ドキド 認める その 毎年 共存

学校教務主任 二梃木 健 太

らはどのように見えているのか気になりまし は何も見えていない状況でした。 と感じ、立ち止まっていたのですが、 みると息子からは防波堤の壁しか見えず、 た。しゃがみ込んで息子と同じ目線になって っていました。その時、 先日、 海を見ようとしばらくその場に立ち止ま 1歳の息子と海沿いを散歩してい 自分は海がキレイだ 息子か 海

どもたちと同じ目線で物事を見たり、 て気づく機会となりました。 自分はまだまだ不十分なのではないかと改め くことを心がけているつもりでいましたが、 日頃、 学校で児童生徒と接している時に子 話を聞

るようにしていきたいです。 線を意識しながら接していきたいと思います。 り添えるように、日頃から、子どもたちの目 じ目標に向かい、 体調に気を付けて、 も参加できないことがありました。 また、昨年度は体調を崩すことが多く、行事 いのが良いところです。より子どもたちに寄 ステパノは児童生徒と先生たちの距離が近 同じ景色を見ることができ いつでも子どもたちと同 今年度は

2025年の抱負

非常勤 講師 能條 貴大

達。 げる達成感は、なかなか体験出来るものでは 援してくれた保護者の皆様。そして、与えら だきました。中でもミュージカルは感慨深く、 から引き続き行っている子どもたちと作るミ の奉納演奏やサロンコンサート、 なかったと思います。 れた役柄をこなすために努力を重ねた子ども ステージを支えてくれたスタッフの皆様、応 ュージカル等、 沢山の人が関わって一つのものを作り上 2025年になりました。 有意義な体験を積ませていた 昨年は 2023年 神社

う姿は、 する子ども達の姿でした。歌の得意な子は表 動することの重要さを再認識させてくれまし 様子を見ていた子ども達も能動的に動き出 現力に磨きをかけるために沢山練習し、 ました。 なかでも目に止まったのは、 新しいことに挑戦し、 新鮮な体験の大切さや、 互いに高め合 積極的に行 積極的に行 動

よう、 を抱負に視野を広げて、 そこで、今年度は「積極的に行動すること」 充実した一年を築いていきたいと思い 私自身が成長できる

学校図書館司書

長谷川 誠子

出てきました。今回の掃除によってまた、新 を見たら子ども達はきっと驚くことでしょう。 中の掃除によって見違えるようになった廊下 みんなで雑巾がけをしていましたが、春休み リッシャーというもので綺麗に洗い、その後、 環境を整えました。 も新学期の準備のため、 ると気持ちも晴れて元気が出てきます。 しい校舎になったように感じます。 した。大事に使ってきましたが、 会の呼びかけで水曜日と金曜日の廊下掃除は した。昨年は廊下を綺麗にしようという児童 ワックスをかけてピカピカに仕上げてくれま 小学校の校舎が建ってから早十年が経ちま 春休み中に先生方が小学校校舎の廊下をポ 先生方が掃除をして 少し汚れも 綺麗にな 教室

対します。会年度は児童と一緒になって学校のいろいろな所を綺麗に掃除し整えていきたいです。大事に使うという心を育んでいきたいです。大事に使うという心を育んでいきたいです。大事に使うという心を育んでいきたいと思いるが新を検麗に掃除し整えていきたいと思いるがある。

きます林健太郎です。今年度、小学校四年生の担任を務めさせて頂ぐ五学、ご進級おめでとうございます。

います。
は、心が動く方を選ぶことが出来ていたと思は、心が動く方を選ぶことが出来ていたとになことがありましたが、その都度迷った時ににする。」でした。振り返ってみますと、色々にする。」でした。振り返ってみますと、色々

とをやる。」にしようと思います。そして、今年度の抱負は、「出来なかったこ

できました。毎日の生活で色々なことが変わりました。誰かと暮らすと多くのことに気づりました。誰かと暮らすと多くのことに気づいました。嫌いなことや苦手なことを無理しいました。嫌いなことや苦手なことを無理した。嫌いなことや苦手なことを無理した。嫌いなことや苦手なことをに気づする必要はないかもしれませんが、たまたてやる必要はないかもしれませんが、たまたでもる必要はないかもしれませんが、たまたでやるので、不安に思うこともありますが、やるので、不安に思うこともありますが、やるので、不安に思うこともありますが、でいます。

ことに挑戦してもらえたらと思います。子どもたちにも、今までやる事が無かった

ものとなりますように。
新年度が神様の見守りによって素晴らしい

至う蜂こう)とて。とてょうずい古いは、、小中学校の図書室は、体育館棟二階の音楽ご入学、ご進級おめでとうございます。

選書に生かしています。 とができるようになりました。中学校図書室 増え、最後には壁一面に貼り出しました。自 学校は図書室で、中学校はアネックスの図書 雑誌のジャンルやタイトルを出してもらって では図書アンケートを実施し、読みたい本や すめしたいという思いは強いのですが、言葉 分が読んで面白かった本を、お友達にもおす ましたが、自分も書いてみたいという児童が めしたい本を文章や絵にして廊下や図書室内 コーナーで図書委員と一緒に行っています。 室の隣にあります。昼休みの貸し出しは、 回数を重ねるうちに自分の言葉で表現するこ にして伝えることは難しく、悩みながらも、 に掲示しました。初めは図書委員が書いてい 昨年度、小学校図書室ではみんなにおすす

ないかと思います。や自分の思いに向き合うことができるのではうになると、日常生活においても考えることがあることを知り、想像することができるよぶ書を通じて、自分とは違う立場や考え方

ので、どうぞよろしくお願い致します。トを聞きながら選書をしたいと思っています。今年度も図書室では、みなさんのリクエス

鏡は先に笑わな

風

教 諭 晝間 翔 登

諭

藤原

佳

紀

松﨑

由

ちと一緒に学べることを楽しみにしてい 然豊かなこの地で、元気いっぱいな子どもた になります。晝間(ひるま)と申します。 はじめまし て。 今年度より小学校でお世 まし 自 話

い出を作っていきたいと思います。 学園の皆さんと、共に成長し、たくさんの思 をしました。出会いは人を成長させ、 人を強くすると言います。今度は聖ステパノ 新しい場所でも頑張っていきます。」という話 ですが、みんなとの思い出をパワーにして、 たが、子どもたちに「みんなとの別れは辛い た子どもたちとの別れは辛いものがありまし 別れをしてきました。 一緒に過ごしてきた子どもたちと、 昨年度まで勤めていた小学校では、 長い時間を共にしてき 三月にお 三 別れは 年 間

ろしくお願いいたします。 と思っています。 環境に身を置いての、 成長するヘビになぞらえて、変化の年などと て来られる学校づくりに努めます。 もあるかと思いますが、子どもたちが安心し レンジする一年にしてほしいと思います。 言われているそうです。 さて、 不慣れな点もありご迷惑をおかけすること 今年は干支で巳年ですが、脱皮して 皆さんもぜひ今年は、 新たな挑戦の年になる 私にとっても新しい どうぞよ チャ

> と、 感銘をうけました。毎日の生活の中で、 のか、自身の在り方を見つめなおさねばと思 の忙しさの中で自分はどのような姿勢でいる くれ、もちろんその逆もまた然りです。 動も同じく。こちらが笑った回数だけ笑って 気なく使っている言葉でした。言葉以外の にはこちらを気遣う言葉がでて嬉しくて感動 から発せられる一言にどこで覚えてきたのか 間をすごすなかで、知人からこの言葉を頂き、 っています。 することもありました。どちらも私自身が何 ヤイヤ期」に入りました。そんな息子との時 私事ですが、息子が2歳になりい ハッとすることが多くなりました。 わゆる「イ 日 とき 息子 々 行

りました。子どもたちと笑い合える時 年にしてまいりたいと思います。 自分自身の在り方を見直しながら精進する一 長を喜べる時間を大切にしていくため、 います。今年度は4年生を担当することとな 改めまして、ご入学・ 進級おめでとうござ 間、 常に 成

します。 成長する年となるように歩んでいきたいと思 くこの一年、 、ます。 新たな校長先生の体制のもと新しい 今年度もどうぞよろしくお願い 皆様と共に、 子ども達がさらに 風 が吹 1 た

11

は、 をしました。新しくメンバーも増えて、 年度の準備をしている日々です。そして今年 スタートしています。 からは外の様子が見える様になり、 そうですが、桜も咲き、温かな気持ちで、新 となりました。 この春は、 先生方よりも一足早く、事務部も席替え 身の引き締まる寒さでの 暖かい春を遠く感じてしまい 新規一転 始

た観たいなと思います。 ならではの魅力溢れるものでした。今年もま 観に行きました。どちらも楽しく、 昨年は、久しぶりに運動会、 児童造形展を ステパノ

て、 す(笑)今年もたくさんの素敵な笑顔に出会 生のお手本になる行動が自然と身に付いてい いのステパノっ子はみんなキラキラしていま 生になるにつれて、思いやりや優しさ、 動も、ステパノならではの良いところ。 小学一年生から中学三年生までの えること楽しみにしています。 頼もしく見えます。優しく、元気いっぱ 縦 割り 上級 \mathcal{O} 活

改善し、ただ繰り返すのではなく、ステップ アップしていきたいと思います。 が自分を振り返るタイミングです。 ろしくお願いいたします。 毎年思うことですが、この年度初めの抱負 今年度もよ 反省点を

教諭 松澤 玲奈

非常勤講師

松野

瑞

樹

Щ

智英

ごさせて頂きました。
だろう」と思いながらも、充実した一年を過テパノ学園の子どもたちってどんな感じなんパノ学園ってどんなところなんだろう」、「スパノ学園に一年が経ちました。昨年度は、「ステう間に一年が経ちました。

くなりました。
に満足せず、変化しなくてはという思いが強に満足せず、変化しなくてはという思いが強組み、変化しよう、成長しようとしていまし濃密でした。子どもたちは全力で物事に取り濃密でした。子どもたちとの関わりは常に

じています。

一今年度は、中学1年生の担任を務めさせています。初めての担任となるため、楽しみであると同時に不安もあります。ですが、よい環境に飛び込む中学1年生も同じであると同時に不安もあります。ですが、よりをを表しています。初めての担任となるため、楽しみ頂きます。初めての担任となるため、楽しみであると同時に不安もあります。

を意識し、今年度の抱負とさせていただきまます。そんな子どもたちと共に変化することで、すごいスピードで変化し、成長していきちは成長の真っ最中。それぞれのペースの中周じところからスタートしても、子どもた

いることに気がつきました。教職についてからの時間もそれなりに経って、この学園に勤めてもう二年が経ちました。

持っていたら次に活かすことが出来ます。今 ういったことでも時間の経過を感じています。 価していきたいと思っています。 年度は特に、そういったこともしっかりと評 はそう多くはありません。多少失敗してもい 徒もいます。ですが、この考えはもったいな 多いです。その中で上手くやらないと、 る身としては参考になる点や学びになる点も いので自分はこうしたかった、という考えを いと思っています。初めから上手く出来る事 しないようにしないと、という考えがある生 由でのびのびとしていて、芸術に携わってい 話しかけてくれることが多くなりました。そ 人誰だろう?という反応よりも児童、 話は変わりますが、子ども達の発想力は自 学校内を歩いていても以前とは違い、この 生徒が 失敗

は、できるである。 は一言でも話かけることを心がけてみようと て驚きました。今年度は私も毎回授業で全員 は毎回授業で全員に話かけていると言ってい 員仲間の大学の友人に会いました。その友人 またまた話は変わりますが、つい最近、教

学習に取り組む姿への期待が高まります。行事へ意欲を高めていることでしょう。書写新年度が始まりました。一人一人が学習やご入学、ご進級おめでとうございます。

が聞かれ、工夫も見られます。 をから知識を身につけたり書いて確かめたりをが異なり、学習のねらいに合わせた教材文格が異なり、学習のねらいに合わせた教材文格が異なり、学習のねらいに合わせた教材文格が異なり、学習のおらいに含わせた教材文格が異かれ、工夫も見られます。

を開をつくっていたのです。できているつも 方を繰り返し直している人がいました。正し 方を繰り返し直している人がいました。正し は消しゴムを使って正しい持ち方に必要な人 は消しゴムを使って正しい持ち方に必要な人 は消しゴムを使って正しい持ち方に必要な人 は消しゴムを使って正しい持ち方に必要な人 を間をつくっていたのです。できているつも りになっていたことに気づいて進んで取りま りになっていたことに感心しました。正し がでいたことに感心しました。

よろしくお願い申し上げます。ことのできる書写力の育成に努めて参ります。して、教科等の学習活動や日常生活に生かすータ年度も学習内容を理解して書くことを通

経理 Ш 本 汐音

どうぞよろしくお願いいたします。 でお世話になります、山本汐音と申します。 はじめまして。今年度より聖ステパ

思っています。 員として皆さまとともに歩めることを嬉しく ありますが、それ以上に聖ステパノ学園の一 新しい環境に身をおくことに、少し緊張も

に包まれたぬくもりのある校舎や、 が小学生だった頃の記憶がよみがえり、 よく挨拶してくれたことがとても嬉しかった なにより子どもたちとすれ違ったとき、 長できる素敵な場所だと感じました。そして、 な環境のなかで、子どもたちが自分らしく成 がとても懐かしく感じました。 はじめて学園内を見学したとき、 ヒノキの香り 自然豊か 自分自身 元気 教室

も楽しみです。 しい学びや発見が待っていると思うと、とて これからたくさんの方と関わるなかで、 新

しくお願いいたします。 誠実に取り組んで参りますので、どうぞよろ 未熟ではありますが、 つひとつのことに

> 小学校教務副主任 和田 好江

援学級の生徒も参加していました。 学級が併設されていて保健体育の授業には支 習をさせていただきました。その学校は支援 校生の時です。運動が好きで体育教師を目 し進学、二十歳で母校の公立中学校で教育実 私が教師という職業に憧れを抱いたの は

達は、 がらもみんなで活動することの大切さを子ど 感じます。 授業導入の話をしました。そのうちその生徒 整列している生徒達の集団を移動する判断し、 も達には知って欲しいと願っています。 できました。振り返ると、その生徒さんを思 さんは泣き止み、ケロッと笑顔で授業に参加 の時の私は、その生徒さんの近くにきちんと 生徒さんがグラウンドに出てすぐの所に泣い 1 て蹲ってしまい、対応に悩みました。 実習生の指示で動いてくれるクラスの生徒 研究授業の授業開始の時間に、 素晴らしい教育がなされていたのだと 一人ひとりの気持ちに寄り添いな 支援学級 。結局そ

う準備し、自分自身も楽しんで授業に向かえ 教師とが対話していく授業研究を深めていき 身が主体的に参加し、子ども同士・子どもと るように心掛けたいです。 たいです。「体育が好き」と言ってもらえるよ 教育は愛なり、授業は教師の命。 子ども自

HEN'S NEWS

【離任者・着任者の紹介】

○離任者

校長 佐藤 紀明

非常勤講師 (技術) 宇野

○着任者

小学校教諭 晝間 翔登

非常勤講師 (技術) 石川 篤

山 本 汐音

経

理

卒業制作

STEPHEN'S NEWS



第63回 中学校卒業生 「トロフィー台」



第66回 小学校卒業生 「日付ボード」

STEPHEN'S NEWS



中学校アネックスの天井がきれいになって明るくないました。



家庭科室の裏に小松石を使った野面積みの石垣ができました。



卒業生の保護者から頂いた桜が満 開を迎えました。



ホールの前に大島桜を植えました。ちらちらと桜の花が咲いています。



グラウンドのクス/キから新芽が出て きました。 命の再生を感じます。



小学校職員室前の花壇が校章の花 になっています。

募金寄付申込者ご芳名



心からの感謝を込めてお名前を掲載させていただきます。ありがとうございました。 2024 (令和6) 年4月1日~2025 (令和7) 年3月31日

■一般寄付			
ェリサ゛ヘ゛ス・サンタ゛-ス・ホ-ム OB会 様	60,000F	横浜教区銚子諸聖徒教会 様	10,000円
花輪正浩 様	30,000F	下津彩香 様	100,000円
久保田成歩 様	50,000F	土屋千絵 様	10,000円
五十嵐信一 様	30,000F	F.M 様	100,000円
西海多恵子 様	5,000F	立教女学院藤の会 様	200,000円
倉石 昇 様	25,000F	倉石 昇 様	25,000円
村田淳一 様	30,000F	世 賢一 様	100,000円
大磯クリスマスキャロリング委員会様	10,000円	五十嵐新 様	50,000円
中里裕一郎 様	100,000円	H.S 様	300,000円
中林三平 様	20,000円	K.K 様	10,000円
日本ギリスト教団大磯教会 様	5,000円	立教女学院同窓会 様	100,000円
飯田幸子 様	10,000円	■ステパノまつりお祝い	
■特別寄付		泉脇茂太 様	10,000円
■ホール		杉山 豊 様	10,000円
泰吉公子 様	50,000円	原 浩紀 様	10,000円
前MINFAPLAN 様	50,000円	■運動会お祝い	
畐島の子どもたちとともに 様	50,000円	二梃木政義 様	10,000円
睪田美喜記念館 様	50,000円	杉山 豊 様	10,000円
三井ボランティアネットワーク事業団 様	50,000円	泉脇茂太 様	10,000円
おおいそ文化芸術際実行委員会 様	50,000円	■クリスマスお祝い	
三芳容子(音遊楽) 様	50,000円	(有)ユニ電子工業 様	10,000円
一般社団法人私塾まきば 様	50,000円	二宮隆光 様	3,000円
■体育館棟建築基金		■チャペル献金	
重松秀明 様	100,000円	咲間直人 様	10,000円
七重会 会長 野口篤子 様	30,000円	■感謝	
送間直人 様	10,000円	鈴木孝善 様	マリーコールト、カフト虫幼虫
ミネルヴァインサイト合同会社 様	50,000円	泉脇茂太 様	ステハンまつり 中華麺、ス-ブ
通端久治 様	20,000円	福田良昭 様	絵本 リブと海 1冊
通端岳明 様	10,000円	オリーブの木キリスト教会 様	アドベントカレンダ- 140冊
立教小学校 様	100,000円	立教小学校 様	カレンダー 100冊
五十嵐正一 様	10,000円	立教女学院小学校 様	カレンダー 100冊
竹中拓馬 様	5,000円	小川正夫 様	高圧洗浄機 1台
京田和彦 様	10,000円	 玉井 泉 様	りんご
立教女学院小学校 様	100,000円	三芳容子 様	みかん
矢島暢行 様	50,000円	 ご寄付戴いた方のご芳名を基本的に受付順で掲載しております。	



表より、一言ご挨拶申し上げます。も新たな年度を迎えました。今年度のSA代の活動であるSA(ステパノ・エンジェルス)の活動であるSA(ステパノ・エンジェルス)

ります。

SA代表として、子どもたち一人ひとりの

います。

いまがある。

いまがまがまがある。

いまがまがある。

いまがまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある。

いまがある

す。

さいな成長を支えていきたいと願っておりまめ、場様と分かち合いながら、子どもたちの健め上げてこられた素晴らしい伝統を、保護者も上げてこられた素晴らしい伝統を、保護者と、助け合う心を育んでいます。先輩方が築

どうぞよろしくお願いいたします。

【二〇二五年度 SA代表】

みを振り返り、ご報告申し上げます。 また、昨年度のSA代表より、一年間の歩

多くの保護者の皆様にご協力を頂きました。特に、「ステパノまつり」の駄菓子屋では、元気な姿を見る機会も多くなりました。昨年度は行事が徐々に増え、子どもたちの

でした。 大人の方々が懐かしがる様子がとても印象的子どもたちが一生懸命お金の計算をする姿や、

おかげです。
のも、教職員の皆様、全ての保護者の皆様のこうして一年を無事に過ごすことができた

【二〇二四年度 SA代表】一年間ありがとうございました。

申し上げます。かい委員会より、本会の概要についてご案内に「花そうかい」が開催されました。花そうさらに、昨年度はコロナ禍を経て久しぶり

となる事を目指します。して、子どもたちのより良い学びへの橋渡し交流や、SA会員同士の親睦や学び合いを通う花そうかい」は、先生や職員の方々との

【二〇二五年度 花そうかい委員会】
あたたかな時間となることを願っています。
あたたかな時間となることを願っています。
さまざまな交会の名前に込められています。
さまざまな交
小川正夫前学園長の「花は愛です。私たち

◆保護者が担当す。どうぞよろしくお願い◆保護者が担当する本枠は、SAの部屋委員

【編集後記】

たします。(り) 容を目指してまいります。よろしくお願いいとを多くの方に深く知ってもらえるような内薫る季節になりました。今年度も本学園のこ薫の手度となりステパノ学園にも新たな風が

頑張ります。よろしくお願いいたします。(こ)どもたちの楽しい様子をお伝えできるようにただけることに感謝いたします。 少しでも子今年度も「ステパノだより」を担当させてい

思います。よろしくお願いいたします。(い)委員一同力を合わせてお送りしていきたいと化の多いステパノだよりですが、これからも新年度がスタートしました。ここ数年、変

と思います。(ひ)のあるステパノだよりをお届けしていきたいけになれば幸いです。今年度、より読み応えいただきました。先生方のことを知るきっかいただきました。先生方から新年度の抱負をお寄せ

代表者 校長 上戸 基夫
 代表者 校長 上戸 基夫